



夕張市学校運営協議会

令和2年9月2日

第2号

発行 夕張市学校運営協議会事務局

ユーパロ幼稚園、ゆうばり小学校、夕張中学校と地域が連携し、夕張っ子たちのため、「地域とともにある学校づくり」を推進する協議会が「CS」です！



第2回夕張市学校運営協議会より（概要）

1 幼稚園、小・中学校の各部会より中間活動報告がありました。

各部会の熟議の内容

【幼稚園部会(ユーパロ幼稚園)】 7月20日(月)

◎今年度の課題の共有と解決するための方策に係る熟議

○幼稚園やこれからの認定子ども園の教育・活動にかける期待・要望など

- ・広い空間を生かした遊びを
- ・こどもたちがのびのびと過ごすことができる幼稚園に
- ・学びの基礎となる活動(遊び・生活・行事)を
- ・こども園移行後のコミスクの取組の見通しを



子どもがやりたいことから出発する教育を

- ・友だちへの思いやりが持てる子に
- ・親子のふれあいがもてる活動を
- ・保育園、幼稚園の子ども達に壁がないこども園移行を



子どもの育ちを保障する教育を(思いやりの心・ちがいを認め合う心)

【小学校部会(ゆうばり小学校)】 7月3日(金)

◎今年度の課題の共有と解決するための方策に係る熟議

熟議のテーマは『学校と地域と一緒にやれることは』(3グループの熟議)

- ・新型コロナウイルス感染症に対応した第6学年の行事削減によって、生じた思い出づくりの場面の縮小を解消する。
⇒冬季における雪像等、地域と子ども達が屋外で交流できるような場をPTAやボランティア団体が主催する。(寒太郎まつりの小学校版のような)
- ・子ども達の郷土愛を育むために必要な交流活動を充実する。
⇒人材バンクと地域おこし協力隊のつながりを強め、夕張ならではの交流の場をもつ
- ・地域と学校のつながりをよくするために必要な方策を検討する。
⇒学校だより等のお知らせを地域町内会の回覧板で可能にする。

【中学校部会(夕張中学校)】 7月13日(月)(2グループの熟議)

◎今年度の課題の共有と解決するための方策に係る熟議

熟議のテーマは『各委員が感じる本市の中学校の課題を共有する』

- ・地元の行事に参加する生徒が少ない。授業参観や学校行事への参加者が少ない。
⇒もちつきなど地域の人に参加できる行事を企画する。PTA資源回収を地域にも広げ、終わった後に大人と子どもがコミュニケーションをとれる場を設定する。
- ・人に対する優しさ、思いやりの心が育っていない。
⇒教育を学校に任せきりではなく、地域と連携しながら育てていく。
- ・中学校統合時は、スクールバスを出すことで対応してきたが、だんだんとバスの時間に合わせた教育活動を余儀なくされている。温水トイレが欲しい。窓が汚れている。部活動の大会会場への移動手段の確保。
⇒教育予算の見える化が必要。

2 企画広報係(PTA代表)、評価点検係(評価委員)、環境整備係(地域代表)の3つのグループに分かれ熟議を行いました。

熟議のテーマは『夕張市学校運営協議会としてできること』

◎企画広報係(PTA代表) ~~~~~

地域を明るくする!

⇒ そのためには「コミュニケーションの機会の拡充」が必要

「眠っているマスクを有効に活用しよう」プロジェクト

- ・アベノマスクを使用して、笑顔になるようなデザインを考案。
- ・マスクのデザインコンテスト(写真を撮って)
- ・実物や写真をとって、りすたで飾る。(子ども達のアイデアで)
- ・寄贈する地域、施設等に発信。
- ・マスクを介した幼稚園、小学校、中学校、高校、高等養護と施設との交流

◎評価点検係(評価委員) ~~~~~

○前提

- ・学校と地域が顔の見える関係にする。
- ・学校行事と地域の催しの日程を調整する。
- ・地域と学校の関わりを密に。
- ・地域のイベントのある日程を学校ごとに調節し参加してみる。



○交流

- ・幼、小、中、市民が小グループで交流を持つ。
- ・幼稚園児と遊ぶ。小、中学校は勉強を教える。
- ・中学生はインターンシップに参加。



○参加

- ・町内会の行事、おまつりなど、子ども達に参加してほしい。

- ・市民文化祭も地域の人達にまじって、学生の参加も検討する。
- ・学校を通じて、地域行事をもっと周知する。

○育成

- ・ジュニアリーダー的な活動

○その他

- ・コミスクカレンダーの作成。 ・クリーンデーの回数、範囲を増やす。

◎環境整備係(地域代表) ~~~~~

○環境整備

- ・花壇整備、通学路、学校周辺の草刈り。

○学習支援

○安心・安全

- ・交通安全、見守り継続、橋の監視カメラ、中学校からりすたまでの歩道の確保。

○お助け隊

- ・玄関や、2階、3階などの窓ふき。 ・除菌、消毒作業。 ・挨拶運動。
- ・地域で何か困っている人の人的な手伝い。 ・学習ボランティア
- ・地域と学校をつなげるコーディネーター。 ・生徒全員に ipad

○夢

- ・子どもの夢を聞く会。 ・哲学カフェ ・学校先生の話をもっと聞きたい。

○心の教育

- ・文化教室。 ・親同士をつなげる人、場。 ・戦争体験を高齢者から聞く。
- ・夕張で楽しむ大人の話子どもに聞いてもらう会を設定する。



これらの意見を参考にして、今後の夕張市学校運営協議会の取組を決定していきます。